

岐阜市 一鵜飼観覧船事業一

経営理念

郷土・岐阜の文化資産としての鵜飼文化の伝統を継承しながら、地域振興の一助となり、広く社会に貢献する

安全方針

- 1 「安全最優先の原則」の周知徹底
- 2 関係法令及び安全管理規程等所内規程の遵守
- 3 安全マネジメント態勢を確立するとともに、安全活動の継続的改善を行う

安全重点施策

- 1 安全方針に基づき、安全に関する目標を設定し、目標を達成するために必要な取組計画を作成する
- 2 安全・衛生委員会を定期的開催し、事故やヒヤリ・ハットの発生状況、現場からの改善提案、利用者からの提案・意見・要望等を共有し、輸送現場の安全に関する課題を具体的かつ詳細に把握し、それらの課題の解決・改善に努めるものとする
- 3 現場の実態を把握し、監査運航の実施とともに、安全に関するチェックを行い、細部にわたる指示、指導を行うことにより、安全に対する意識の向上に努める

安全目標

安全目標	目標達成に向けた取り組み
お客様・船員の安全確保を徹底し、「 重大事故(衝突・人身傷害・テロ)ゼロ 」を目指します	ヒヤリ・ハットの発生状況、現場からの改善提案、お客様からの提案要望などを取り入れ、事故を未然に防ぎます
	航行中の連絡を密に行い、安全な航路の確保、船同士の衝突事故を防ぎます
	お客様への適切な情報提供・声かけを行い、転倒・転落事故を防止します
	お客様の手荷物に気を配り、危険物の持ち込みを防ぎます
安全運航管理体制を確立し、安全運航に必要な情報の共有・周知を徹底します	運航管理者は、観覧船の運航中、配船担当職員を通じ常に予測水位情報や気象情報を監視し、天候の急変に備えるとともに、定期的に予測水位情報や気象情報を把握することで、天候の急変に対する備えを充実させます
	報告・連絡事項を記録し、事故や危険行動の再発を防止します
	船体、船外機の出航前点検を行い、不良個所の早期発見、整備を行います
	安全統括管理者・運航管理者は、現場の実態を把握し、船員は、事故につながるささいな「気づき」も相談・報告します
安全意識を高める教育、事故発生に備えた訓練を実施し、安全風土の醸成を目指します	全船員を対象に安全意識を高める研修を実施するなど、丁寧で十分な教育を実施します
	重大事故に備えた天候急変対応訓練を実施します 鵜飼開催前に、全船員を対象とした操船訓練を実施します